

こんにちは 市議3年目の板津ひろゆきです



新春を迎え、はや1ヶ月が過ぎました。まだまだ寒気の残る毎日ではありますが、みなさま元氣にお過ごしのことと思います。

可児市は平成22、23年と2年連続で豪雨災害に見舞われましたが、昨年は大きな風水害もなく、久しぶりに平穏な1年となりました。

しかしながら、この地域では東海・東南海・南海の三連動型地震の発生も危惧されており、自助・共助・公助の意識で全市民的に連携した防災・減災対策への取組みが求められています。

私も昨年の10月に防災士の資格を取得し、改めて地域での防災・減災の啓発に努めなければいけないという思いでいます。

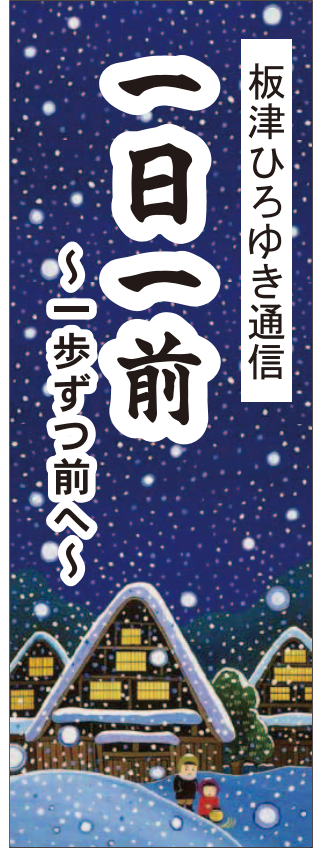
昨年の12月議会では、やはり防災の観点から「防災行政無線のデジタル化を」というテーマで一般質問を行いました。現行の市の防災行政無線はアナログ方式で老朽化しており、地域防災計画の見直しも図られていることからデジタル化をするいい機会と考え、このテーマを取り上げました。詳細は2面に掲載致しましたので、ご一読下さい。

本年は市議として3年目の年となります。元氣な可児市を創るため、より一層議員活動にまい進する所存ですので、本年もみなさまのご指導とご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

板津 博之

地域防災無線について一般質問

同報系無線はアナログ維持 移動系はデジタル化に順次移行



板津ひろゆき通信

編集発行元
板津ひろゆき後援会
〒509-0223
可児市羽生ヶ丘3-159
TEL 0574-50-2217

活動報告と予定 (2012.11月～2013.2月)

11月	
3日	可児市功労者表彰式
4日	のうひ葬祭 文化講演会
6日	中濃 10市議会議員研修会
7日	可児市運動公園野球場祈願祭
8日	地方自治経営学会
9日	秋の研究大会 (会派視察)
12日	建設市民委員会行政視察 (富山県)
13日	
16日	可茂地域市町村議会議員研修会
23日	青少年育成シンポジウム
27日	議会全員協議会 1期議員勉強会

12月	
3日	第5回定例会 開会・提案 議会広報特別委員会
9日	可児市駅伝大会 NPOフェスタ
11日	本会議 (一般質問1日目)
12日	本会議 (一般質問2日目)
17日	予算決算委員会
18日	総務企画委員会
19日	建設市民委員会
20日	教育福祉委員会
26日	本会議 (委員長報告・採決・閉会)

1月	
4日	御用始め
6日	出初式
8日	1期議員勉強会 (第2回)
10日	尾木直樹氏講演会
11日	1期議員勉強会 (第3回)
13日	成人式
17日	議会広報特別委員会
18日	1期議員勉強会 (第4回)
19日	後援会ポウリング大会 (OS ボウル)
21日	1期議員勉強会 (第5回)
22日	1期議員勉強会 (第6回)
24日	建設市民委員会
25日	1期議員勉強会 (第7回)

2月予定	
4日	
5日	清風会会派視察 (東京)
16日	可児川一斉清掃
17日	可児シティマラソン
25日	第1回定例会 開会・提案 予算委員会 (予算説明①)
26日	予算委員会 (予算説明②) 予算委員会 (予算説明③)

市議会質問	2面
板津市議の質問内容 「防災行政無線のデジタル化を」	
会員投稿文	2面
「孫に学ぶ」 桜ヶ丘地区会員	
尾木ママ	3面
教育評論家 尾木直樹氏の講演会、いじめ問題について考える	
出初式	3面
板津市議も参加した消防出初式の模様	
可児道楽	3面
コラム「脱皮」 文月子	
行事	4面
ポウリング大会の模様	
お知らせ	4面
後援会からの募集案内	

板津博之の一般質問 平成 24 年第 4 回定例会 (12 月 12 日)

防災行政無線のデジタル化を

◆問 1
屋外に設置したスピーカー等で、住民へ一斉に通報を行う防災行政無線（同報無線）は災害時の住民への情報伝達手段として大変重要なものである。

しかしながら、まだ市内でも難聴地域があると聞く。市としてどのような対策を講じているのか。

◇総務部長

災害の警報、火災のお知らせなどを屋外のスピーカーで放送する同報系の防災行政無線は、現在 185 基の子機を設置し市内全域に放送できるようにしているが、地形的な条件等により聞きにくいところがある。自治会など地域からの要望があれば、現地で調査を行い、スピーカーの向きを変えたり、音の出方を調整して、できるだけ聞こえるエリアを広げるようにしている。

また、新たな宅地開発などにより、同報無線の柱そのものがない地域



一般質問する板津市議

が生じた場合には、必要に応じて設置している。

公共施設への設置状況

◆問 2

現在、防災行政無線の地区遠隔装置は市内の連絡所・公民館、小中学校などに設置されており、地区行事や学校行事が行われる際には、事前に録音して予約放送を行っている。

この地区遠隔装置の公的施設への設置状況はどうなっているか。

◇総務部長

出先機関等から市役所の親機を遠隔操作して放送を行う地区遠隔装置は、現在 35カ所に設置しており、市の連絡所、公民館、公立の小・中学校には全て設置をしてある。

老朽化した親機について

◆問 3

本市の防災行政無線は平成 8 年頃に設置されており、親機については導入してから既に 15 年が経ち、耐用年数を過ぎていると言わざるを得ない。

現在、可見市地域防災計画の見直しも図られていることも踏まえ、デジタル化をするいい機会と考えるが、更新の計画はどうなっているか。

◇総務部長

同報系の防災行政無線のデジタル化には、可見市で 6 億円から 7 億円ぐらいの経費が必要になると試算しており、簡単には予算化でき

ない額である。さまざまな分野でのデジタル化は国の電波行政の流れではあるが、自治体にとっては、まだ使用できる現在のアナログシステムを破棄して多額の費用をかける割にはメリットが少なく、全国でもなかなか進んでいないのが現状である。よって、可見市としては同報無線については、現行のアナログ方式を当面維持していく。

なお、同報無線は、市内一斉に警報を出すような場合に用いるツールだが、近くではうるさく、遠くでは聞きにくい、また雨や風が強いときにはほとんど聞こえないなど、システムの限界がある。



地区遠隔装置

同報系はアナログ方式を維持していく方針だが、防災関係機関等の通信を行う移動系の防災行政無線については、平成 22 年の 7・15 災害の際、多くの通信が同時に発生すると混信するため、現在、デジタル方式の MCA 無線を 30 台導入し、災害対策本部となる市役所、消防団、消防署、警察署に配備した。この移動系の防災行政無線については、今後デジタル化をさらに進める方向で検討していく。

「孫に学ぶ」

月に一度、広見公民館で家庭教育の勉強会をさせて頂いています。

私が孫から学んだこと、それは先入観で子供を見てはいけないということでした。

当時、学童保育へ私が迎えに行くといつも孫と遊んでいる A 子ちゃんは、プイと横を向いていました。ある日、孫が「もう少し遊んでいい？」と言うので「いいよ」と言うと孫は「A 子ちゃん遊ば」と声をかけますが A 子ちゃんは逃げていきま

す。帰りに「A 子ちゃん逃げて行ってしまったね」と孫に言うと「A 子ちゃんのお母さんは一番遅く迎えに来るから私が帰ると寂しいんだよ」と言うのです。

私はその言葉に反省すると共に、子供なりの思いがあるのだなと気づきました。それからは私の方から A 子ちゃんに色々声をかけたところ、A 子ちゃんの方からも「おばちゃん、これ出来るようになったよ」と見せてくれるようになりました。子どもはどう思っているのか聞いてみることで、認めてあげることの大切さを学ばさせていただきました。

谷口育子

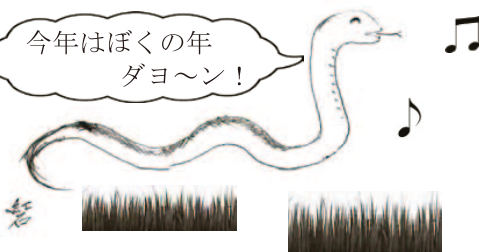
COFFEE BREAK コーヒー ブレイク



世の中は澄むと濁るで大違い

ハゲ 刷毛に毛あり 禿に毛なし
フク 福に徳あり 河豚に毒あり
チヨ 人は茶を飲み ジャ 蛇は人を呑む

今年はぼくの年
ダヨ〜ン!



人生の幕を下ろさないで

尾木ママからのメッセージ

平成 25 年 1 月 10 日 可児市いじめ防止専門委員会特別顧問の尾木直樹氏が可児市を訪れ、文化創造センター(アール)で「思いやるこころ」と題して講演会を行った。また尾木氏は 2 日間にわたり市内の中学校を訪問して生徒たちと交流を図った。

当日は行政関係、教育界、議会関係者をはじめ一般父兄など約 1000 人の受講者が集まり尾木氏のユーモアを交えた講演内容に熱心に聞き入った。最後には講演の予定時間をオーバーして、可児市から「いじめ改善活動」の灯を全国に広げて欲しいと強く訴えた。

以下に講演内容の要点を記しましたのでご参考にしてください。
◆教育界の身内同志で庇いあう隠蔽体質が改善されていない。いじめの報告件数が少ない学校が評価されているということはおかしい。
◆いじめを少なくすることより、早くたくさん見つけて、たくさん解決するのがよい。



◆いじめられない子供を育てるのは不可能であるが、いじめない子供を育てるのは可能である。
◆親御さんの中にはいじめられるより、いじめっ子になってもらった方がよいという考えがあるが間違いである。親が感性を高めなくては何も変わらない。
◆赤ちゃんが胎内にいるときからの教育、気配りが重要である。3 歳位までの子供には胎内にいた時の記憶が残っている。両親の声、周囲のトラブル、家庭内の雰囲気は胎内の赤ちゃんには解っている。幼い時の愛情不足が反抗期の強弱・長短につながるケースが多い。
◆子供たち自身が一番先に周りの空気を感知取れるはず。生徒会、学級委員会など組織を活用して思いやりのある他人の心が分かり合える集団づくりが大切である。
◆子供の辛さ、苦しさを聴いてやり判ってやれる親になること。「どうしたの?」「大変だったね」と共感し、相づちをうってやれば子供の心に思いやりと元気が出てくる。



1 月 6 日、恒例の消防出初式が行われ、板津博之市議も団員として参加した。まず、可児市福祉センターにおける式典で表彰伝達と授与式が行われ、板津団員も 3 年勤続の勤続章及び精勤賞を受けた。また、防火防災活動に協力いただいた方々に感謝状が贈られた。
次に市役所周辺において市民が見守るなか、市中行進と一斉放水が行われた。



着色した水で虹色の一斉放水に虹がかかる

次号予告
久々利「我田の森」で里山の再生に取り組んでいる市民団体「里山クラブ可児」の活動を紹介します。
荒れた里山を昔のように蘇らせようと奮闘すること 10 年。そこにはスローな時間が流れ、心安らぐ空間を提供しています。(乞うご期待!)

可児道楽

〔脱皮〕
蛇が何回も何回も脱皮を繰り返すのはそのうちに手足が生えてくると思っているからなのよ(宮部みゆき著)。「火車」これは多重債務に悩みどうしようもなく、人を傷つけ他人になりすまして生きてゆく悲しい女性の言葉である。もちろんフィクションではあるが、本誌 5 号 2 面でも取り上げた大変に重大な問題だ。これからも追跡調査をしてゆかねばなるまい▼年が明けて今年も巳年である。蛇は昔から金運をもたらす。幸運をもたらす等縁起かつぎによく登場する。政財界問わず、巷でも「ひと皮むけた」とか、脱皮して世の中の停滞ムードを乗り切ろうと必死だ。人気上々の君。まことに健気だが筆者はどうしても、その光ってクネクネ又ルの君を好きになれない。この世に蛇大好きという人がいるだろうか。いたら顔が見てみたい▼広辞苑(岩波書店)によれば、蛇には有毒なもの無害なものがあり世界の熱帯・亜熱帯を中心に 2700 種が分布。分類するとメクラヘビ、ニシキヘビ(ボア・ホホヘビ)、ヘビ(ナミヘビ)、クサリヘビ、コブラ、ミズヘビ、イトヘビ、ユウダなどがある。私たちにあまり聞き覚えがない。不吉なもの、執念深いものとして嫌われているが、一方では神やその使いとするとところも多い。しかし「蛇に見込まれた蛙」恐ろしさに身がすくんで動けなくなる。「蛇の生殺し」中途半端で投げ出される、などあまり良い喩はない▼今年人生の舞台に乗った筆者は昨年と比べて 5kg も体重が増加した。年齢のせい、運動不足のせい、はたまた引力の法則のせい、か頬肉が下がってタラタラなのに腹圍だけはばっちり肉(贅肉だらう)が付く苦しい。蛇みたいに脱皮を繰り返して、スラリ体型に戻りたい▼蛇足(?)ではあるが、ネコ好きの筆者にとって、成年や巳年があつてネコ年がないのが少し寂しい。今年もよろしく願います。

楽しかったネ！ ボウリング



お子さんも多数参加

1月19日、美濃加茂のOSボウルにて第2回ボウリング大会を開催した。午後4時近くには、30人以上の参加者が集まり、少し緊張の面持ちでゲームをスタートした。ボウリングは初心者から、マイボールにマイシューズとプロ顔負けのスコアを持った男性、年齢も4歳から70歳以上と、文字通り老若男女が勢ぞろいした。最初は交わす言葉の少ないレーンも、1ゲームが終了する頃には拍手にハイタッチ、笑顔一杯になり、アドバイスをしあう参加者の

真剣な表情、ガーターで肩を落としたり席に戻る恥ずかしげな顔、子供も大人も得意満面な顔と楽しさが溢れていた。

2ゲームを終了し、お待ちかねの結果発表では、優勝間違いなしと思われていた男性を最終で抜き、女性ハンデの差で、我が後援会のウグイス嬢 木沢広子さんが2ゲーム313点を出して優勝した。2時間ほど親交を深め、帰りは賞品を手に上気した顔や2ゲーム投球のお疲れ顔の参加者が暗くなった家路に向かった。

参加者の皆様、御協力ありがとうございました。(花澤利恵)

〈優勝者の木沢広子さんの声〉

●久しぶりのボウリングで楽しかったです。これからも続けて下さい。後援会の皆さんとも久しぶりに会えて嬉しかったです。今後ともよろしくお願ひします。

「参加者の声」

●なかなかボウリングはやる事がないので、子供は大喜びでした。小1の長男が1人で2ゲーム楽しんでい



優勝し、顔がほころぶ木沢さん

ました(笑) また参加したいです。●はじめは緊張していた子供がボウリングをやるうちに夢中になり楽しそうにしていました。とてもいい思い出になりました。また参加させて頂きたいです。ありがとうございます。

●スコアが思ったように上がらなかったのが残念ですが、楽しい時間を過ごせました。

●楽しくボウリングが出来ました。また、機会がありましたら、よんで下さい。

プロ級の優勝者と同じレーン

せつせと励む 溝掃除

文月子



可児道楽

清掃ボランティア募集

毎月第1日曜日午前8時

板津宅集合

次回3月3日(日)

参加者は後援会事務所へ連絡

歌仲間募集



カラオケ同好会

毎月第2金曜日

参加者には連絡あり

後援会総会ご案内

日時 3月23日(土) 19時~

場所 文化創造センター アーラ

ワークショップルーム洋室

※お気軽にご参加を

編集後記

皆様には新年を迎え益々ご健勝のほどお慶び申し上げます。平素は板津ひろゆきの後援会活動にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。昨年末の衆院選では政党の乱立で混迷を極めました新たな年を迎え、与野党が政局にとらわれず将来の展望を見据え、国民が安心に暮すことのできる国政運営に取り組んでもら

いたいものです。

板津ひろゆき後援会も今年で3年目を迎えました。皆様に参加・参加いただく後援会づくりを目指し、今年も多様な行事計画を立案して参加をお待ちしています。皆様のご意見・ご要望を頂きながら充実した後援会となるべく頑張つてまいります。

編集部 J・H

ネットで検索

板津博之

検索
ポチ



板津ひろゆき オフィシャルサイト
<http://www.hiro-itazu.jp>

